

平成14年7月15日

コブノメイガの発蛾最盛日の予測について

1 コブノメイガの飛来状況

天草農研の予察灯（蛍光灯）では、6月19日に飛来を初確認していますが、早期水稻地域ではそれ以前にも被害葉が確認されており、初飛来は5月中旬頃であったと推定されます。その後、6月23日～7月7日まで断続的に飛来を確認していますが、5月中旬に飛来した次世代なのか、6月下旬に新たに飛来した世代なのか、明確に判別できません。

2 コブノメイガの発蛾最盛日の予測

5月15日と6月29日を飛来日として、7月10日までの本年の平均気温と7月11日以降の平年の平均気温を利用した有効積算温度から発蛾最盛日を推定すると、別紙3の表の予測となります。

しかし、今後の気温次第で時期が前後しますので、ほ場での発生状況を調査のうえ、防除指導をお願いします。